

平成29年度PTA指導者研修会 開催要項

【PTA指導者支援事業（西部会場）】

1 趣 旨

家庭・学校・地域をつなぐ重要な組織であるPTAの役員を対象に、現代的課題を踏まえながら指導者としての資質の向上を図る「PTA指導者研修会」を実施することで、役員から各単位PTAに研修内容を広げていき、PTA活動の活性化、子ども達の基本的な生活習慣の定着化、学習環境の整備を図る。

2 日時・場所

日時：平成29年6月25日（日） 14：00から16：30

場所：米子コンベンションセンター

3 日程

第1分科会

13:30 14:00 14:10 14:20 16:30

受付	開会	人権教育プログラム	分科会	質疑 まとめ	閉会
----	----	-----------	-----	-----------	----

第2分科会

13:30 14:00 14:10 15:20 15:30 16:30

受付	開会	分科会	休憩	分科会	質疑 まとめ	閉会
----	----	-----	----	-----	-----------	----

4 参加対象

○西部地区 小・中学校 各単位PTA役員3名程度

5 内 容

■第1分科会

①「人権教育プログラム」について説明

鳥取県教育委員会 人権教育課 社会教育担当 係長 寺谷孝志氏

平成27年度に引き続き、平成28年度に作成された人権教育プログラムを紹介します。

②PTAを円滑に進めるための会議運営方法と必要なファシリテーション技術について

○講師：荒川長巳（あらかわ おさみ）さん / 島根大学保健管理センター 教授

○内容：PTA役員になると、会議等で司会や進行役になる事が多々あると思います。立場のちがう人達から意見を聞き出したいのに、いつも発言力がある人が目立ち、一言も意見を発さない人がいて、なかなか思うように会議が進まない・・・そんなことはありませんか？ファシリテーションとは、集団活動がスムーズに進むように、また成果が上がるように支援することをいいます。PTAを円滑に進めるために、ファシリテーション技術を学んでみませんか？

■第2分科会

○広報紙作成について

○講師：新日本海新聞社 西部本社 編集局長 澤田圭太郎氏

○内容：新聞作成のプロからの視点を講話いただき、実際の紙面を見ながら読まれる広報紙・読みごたえのある広報紙への改善点等をわかりやすく教えていただきます。

主催：鳥取県PTA協議会

平成29年度PTA研修会アンケート結果の概要(西部)

1 参加者数	活動推進	55	名	(申込み58名)	95	%
	広報部会	46	名	(申込み53名)	87	%
	合計	101	名	(申込み111名)	91	%

2 アンケート回収状況	活動推進	49	名
	広報部会	43	名
	合計	92	名

3 学校区分について

活動推進	小学校	29	名	広報部会	小学校	31	名
	中学校	26	名		中学校	15	名
	合計	55	名		合計	46	名

4 分散会内容について

活動推進	良い	37名	78%	まあまあ良い	10名	21%	あまり良くない	0
広報部会		36名	83%		7名	16%		0

5 分散会内容を各学校で活用するかどうか

活動推進	是非活用したい	27	55%	今後検討したい	22名	44%	活用は難しい	0
広報部会		29	67%		12名	27%		2名 5%

理由

- ・会議の活性化に使用したい。
- ・ファンリテーションの技術・会議の進行はぜひ身につけ活用したいが、現状の会議ではそこまで・・・。
- ・広報誌作成の時に見やすい記事作りに役立てたいと思ったから。
- ・記事の書き方、写真の撮り方など勉強になりました。

6 今後の開催について

本日の研修を来年以降の開催希望かどうか？

活動推進	是非希望する	22	46%	出来れば希望する	21名	45%	あまり希望しない	4名	9%
広報部会		20	50%		19名	48%		1名	2%

7 今後研修したい内容はどのようなことか？

- ・子どもの指導方法、子どもとの話し合い方
- ・魅力的な行事の開催の仕方
- ・他地域での活動事例報告
- ・広報誌の記事と写真の割合について
- ・ADHD、LD等の児童に対する考え方や接し方の研修
- ・人権・広報以外の研修

8 研修全体を通して気の付いた点

- ・とてもわかりやすく良かったです。
- ・時間が少し足りなかった。
- ・ワークショップ形式は良かったと思う。
- ・他校の役員の方と情報交換が出来て良かった。
- ・資料の字が小さくて、読めない、見えない。
- ・空調がききすぎて寒かった。